

7 経営成績について(税抜き)

当年度の経営成績は、次のとおりである。

(1) 水道事業の損益の状況

(単位：円、%)

科 目	4年度 (A)	3年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率	
				$\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$	
営業 収益	給 水 収 益	874,398,621	885,048,646	-10,650,025	-1.2
	受 託 工 事 収 益	0	0	0	-
	その他の営業収益	38,894,749	39,921,300	-1,026,551	-2.6
	計	913,293,370	924,969,946	-11,676,576	-1.3
営業 費用	原水及び浄水費	187,335,597	167,819,850	19,515,747	11.6
	配水及び給水費	89,903,170	81,302,897	8,600,273	10.6
	業 務 費	102,931,769	98,620,310	4,311,459	4.4
	総 係 費	31,784,801	32,849,141	-1,064,340	-3.2
	受 託 工 事 費	0	0	0	-
	減 価 償 却 費	514,368,288	494,174,109	20,194,179	4.1
	資 産 減 耗 費	6,484,487	11,356,975	-4,872,488	-42.9
計	932,808,112	886,123,282	46,684,830	5.3	
営 業 損 益	-19,514,742	38,846,664	-58,361,406	-150.2	
営業 外 収益	他 会 計 補 助 金	6,685,996	6,577,308	108,688	1.7
	長 期 前 受 金 戻 入	212,236,287	204,863,762	7,372,525	3.6
	雑 収 益	1,502,994	1,250,039	252,955	20.2
	計	220,425,277	212,691,109	7,734,168	3.6
営業 外 費用	支 払 利 息	84,354,701	92,891,499	-8,536,798	-9.2
	雑 支 出	77,736	16,598	61,138	368.3
	計	84,432,437	92,908,097	-8,475,660	-9.1
営 業 外 損 益	135,992,840	119,783,012	16,209,828	13.5	
経 常 損 益	116,478,098	158,629,676	-42,151,578	-26.6	
特 別 利 益	10,625	0	10,625	皆増	
特 別 損 失	21,981,952	42,435,340	-20,453,388	-48.2	
特 別 損 益	-21,971,327	-42,435,340	20,464,013	48.2	
純 利 益	94,506,771	116,194,336	-21,687,565	-18.7	

水道事業の営業損益は19,514,742円の損失で、前年度と比較して58,361,406円(150.2%)の減となっている。これは、減価償却費の増が主な要因である。

営業外損益は135,992,840円の利益で、前年度と比較して16,209,828円(13.5%)の増となっている。これは、支払利息の減が主な要因である。

特別損益は21,971,327円の損失で、前年度と比較して損失額が20,464,013円の減となっている。これは解体撤去事業費の減によるものである。

これにより当年度純利益は94,506,771円で、前年度と比較して21,687,565円(18.7%)の減となっている。

また、水道事業の純利益の推移は次表のとおりである。

(単位：円)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
純利益	153,244,399	136,005,428	120,397,667	116,194,336	94,506,771
前年度比較	-37,850,485	-17,238,971	-15,607,761	-4,203,331	-21,687,565
増減率(%)	-19.8	-11.2	-11.5	-3.5	-18.7

①営業収益

給水収益の決算額は874,398,621円で、前年度と比較して10,650,025円(1.2%)の減となっている。

その他の営業収益の決算額は38,894,749円で、前年度と比較して1,026,551円(2.6%)の減となっている。

給水収益の年度別推移は、次表のとおりである。

(単位：円)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
給水収益	851,790,023	841,843,932	840,360,969	885,048,646	874,398,621
前年度比較	-3,642,055	-9,946,091	-1,482,963	44,687,677	-10,650,025
増減率(%)	-0.4	-1.2	-0.2	5.3	-1.2

②営業費用

営業費用の決算額は932,808,112円で、前年度と比較して46,684,830円(5.3%)の増となっている。営業費用の主なものは人件費(給料・手当等・賞与引当金繰入額・法定福利費)37,082,339円、修繕費42,152,547円、委託料316,797,007円、減価償却費514,368,288円である(決算書P17・P21~23)。

前年度と比較して増減の大きかった主なものは、減価償却費が20,194,179円の増、委託料が29,077,809円の増、資産減耗費が4,872,488円の減である。

③営業外収益

営業外収益の決算額は220,425,277円で、前年度と比較して7,734,168円(3.6%)の増となっている。これは、長期前受金戻入の増が主な要因となっている。

④営業外費用

営業外費用の決算額は84,432,437円で、前年度と比較して8,475,660円(9.1%)の減となっている。これは、支払利息の減が主な要因となっている。

⑤特別利益

特別利益の決算額は10,625円で、これは、過年度損益修正益である。

⑥特別損失

特別損失の決算額は21,981,952円で、前年度と比較して20,453,388円(48.2%)の減となっている。これは、解体撤去事業費の減が主な要因である。

(2) 損益関係指標

営業収支比率及び経常収支比率の年度別推移は、次表のとおりである。

(単位：%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	3年度類似 団体全国平均
営業収支比率	113.4	109.6	112.5	104.4	97.9	92.8
経常収支比率	116.8	113.3	117.2	116.2	111.5	109.2

◇営業収支比率

営業収支比率は、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、100%で収支均衡となるが、100%を超える必要があるとされている。

$$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100 = \frac{913,293,370-0}{932,808,112-0} \times 100 = 97.9\%$$

当年度の営業収支比率は97.9%で、前年度と比較して6.5ポイント下回っている。これは、営業費用(減価償却費)の増が主な要因である。

◇経常収支比率

経常収支比率は、経常費用(営業費用+営業外費用)が経常収益(営業収益+営業外収益)によってどの程度賄われているかを示すもので、100%以上であるときは経常利益が発生していることを示す。

$$\frac{\text{経常収益(営業収益+営業外収益)}}{\text{経常費用(営業費用+営業外費用)}} \times 100 = \frac{913,293,370+220,425,277}{932,808,112+84,432,437} \times 100 = 111.5\%$$

当年度の経常収支比率は111.5%で、前年度と比較して4.7ポイント下回っている。これは、営業費用(主に減価償却費)が増となり、経常費用も増となったことが主な要因である。

営業収支比率と経常収支比率の推移

(単位：%)



(3) 供給単価と給水原価

(単位：円)

区 分	4年度 (A)	3年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	3年度類似 団体全国平均
供給単価 A	206.05	205.07	0.98	170.75
給水原価 C+D+E = B	189.70	179.38	10.32	173.70
資本費 C	91.08	88.56	—	—
給与費 D	8.74	8.72	—	—
その他の費用 E	89.88	82.10	—	—
販売利益 A-B = F	16.35	25.69	-9.34	-2.95

※1) 消費税抜き、各項目とも有収水量1 m³当たりの数値である。

※2) 給水原価は特別損失を含んでいない。資本費は(減価償却費-長期前受金戻入+支払利息)÷有収水量。

※3) 資本費の算出については、減価償却費から長期前受金戻入見合い分を控除している。

水道事業の供給単価は206.05円、給水原価は189.70円で、販売利益は16.35円となっている。

(4) セグメント情報

セグメント情報の開示による、水道事業(能代地区)、水道事業(二ツ井・荷上場地区)の経営成績の内訳は次表のとおりである。

(単位：円)

区 分	水道事業 (能代地区)	水道事業 (二ツ井・荷上場地区)	合 計
営業収益	864,586,216	48,707,154	913,293,370
営業費用	848,609,375	84,198,737	932,808,112
営業損益	15,976,841	-35,491,583	-19,514,742
経常損益	110,003,934	6,474,164	116,478,098
その他の項目			
他会計繰入金	6,822,582	90,908,862	97,731,444
減価償却費	460,856,329	53,511,959	514,368,288
支払利息	77,267,987	7,086,714	84,354,701
特別利益	23,400,000	10,625	23,410,625
特別損失	21,981,952	0	21,981,952

※1) 財政状況によるセグメント情報は別に記載している。